



すだちず

～社会的養護を巣立つ私たちが自分らしく未来を描くための権利マップ～

巣立ちに向けたメッセージ、情報が満載の ウェブサイトができました。

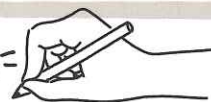
社会的養護で暮らし、自立を考える時期のインケアの子どもたちが、安心して、周囲の大人とともに巣立ちを考え、選択していくためのツールとして、この度インターネットサイト「すだちず」を制作・公開しました。

「すだちず」は、中学校を卒業する年代以降の皆さんの「巣立ちの準備のために気になること」、「知りたいこと」に、先輩や専門家などがおくるメッセージ集で、一人ひとりが自分らしく歩むための未来図を描くのに役立ててほしいと願いながら社会的養護で暮らした経験のある若者を中心に有志の50人以上が制作に携わりました。

ウェブサイト「すだちず」、ノート「とびだシート」の使い方

- 1** 中学3年生～高校3年生に、一人一部ずつ、とびだシート(ノート)をお渡しください。
*その他の年齢でも、ご希望の方がいましたら、お渡しください。
*とびだシートが足りない場合は、裏面の事務局へご連絡ください。
- 2** 養育者の方と子どもとで一緒にすだちずへアクセスし、子どもの関心に合わせてサイトをご覧ください。
*感想などをお聴きいただき、一緒に巣立ちを考えるなどの機会にいただければと願っています。
- 3** 今後、自由にすだちずにアクセスできることをお伝えください。
- 4** とびだシートを、身近なところに置き、巣立ちに向けて考えたことや必要なことを書き留めていただくなど、自由につかって欲しいことをお伝えください。

自分らしく未来を描くために



「すだちずができるまで」
いぶき、えりか、しょうり



「すだちずの使い方」
かつみ、なつみ



「養育者の皆さんへ」
しょうり、ゆうご



「児童養護施設職員の皆さんへ」
赤池裕
全国児童養護施設協議会 副会長



「里親さんへ」
河内美舟
公益財団法人全国里親会 会長



「ホームの養育者の皆さんへ」
北川聡子
日本ファミリーホーム協議会 会長



巣立ちを考える時期の皆さんの「気になる」「知りたい」に応えたサイト

～社会的養護を巣立つ私たちが自分らしく未来を描くための権利マップ～




先輩や専門家などがおくるメッセージがたくさん詰まっています。





大学に進学した人と就職した人には、どんな違いがあるのか知りたい。

先輩からのメッセージ
「社会の方が自由。責任は大きい」
ゆうた／児童養護施設経験、大学4年生
一般的に大学に進学した人は学生、就職した人は社会人と呼ばれます。学生は高校生の延長のようなものですが、高校生よりもより専門的な学問を学び、そして何を学びたいかある程度の範囲内から選ぶことができます…



おとなからのメッセージ
「詳しく解説します」
多くの方が知りたい点だと思うので、高校生と大学生の就職事情を見比べてみますね。

1. 2023年3月卒者の就職率
高校卒 98.0% ※ほとんどが正社員就職
大学卒 97.3% ※正社員に加えて契約社員など非正規雇用が含まれる
2. 就職活動のしかた
高校生 / 高校あっせんが主流、原則ひとり1社しか応募できない
大学生 / 学生主体で自由に応募できる…



メッセージ

すだちずでは、今の生活やお金、進路選びなどの項目ごとに中高生の“気になること”を記載し、若者や専門家がメッセージを送っています。メッセージは、約500個を掲載しています。

中高生の“気になること”

中高生の“気になること”は、若者がインケアのこどもたちにヒアリング調査を行い、その結果をもとに選びました。

様々な視点、立場から

メッセージは、気持ちに共感するもの、背中を押すもの、経験談、別の角度からの見方、情報提供など、様々なものを掲載しています。

WEB SITE



T O B I D A S H E E T

とびだシート



インケアのこどもたちがすだちずへアクセスし、将来のために考えたことや必要なことを書き留めることのできるノートが「とびだシート」です。

全国の児童養護施設、里親家庭、ファミリーホームで暮らす中学3年生～高校3年生に、養育者の皆さまからお渡しください。身近なところに置いていただき、自立について考えるときなどに一緒に使ってもらえればと願っています。

各ページには、社会的養護で暮らした経験のある若者から中高生への、応援メッセージを掲載しています。





子どもたちの権利保障のための新たなツールに

私たちのパートナーである社会的養護の生活経験のある子ども・若者が企画し開発したのが、「すだちず」と「とびだシート」であり、子ども・若者の主張や心情が詰まったメッセージが盛り込まれている創作サイト・ノートです。「すだちず」には、それに子ども・若者のアドバイスのもとに作成したサポーターのメッセージが追加されています。

この作品は、タイトルやロゴからもわかるように、親鳥のやわらかいあたたかな羽根に包み込まれて育ったひなが自らの羽根で巣立っていくように、養育者などのぬくもりのあるあたたかくやさしい手の中で育った子どもが、成長した羽根で自分らしく豊かに歩いていく世界へととびだしていく地図を描くことを、応援するためにつくりました。

子ども・若者が、歩いていきたい世界へ巣立つことができ、将来にわたって幸せな状態(ウェルビーイング)で生活を送ることにつながるために、この作品を1つの新たなツールとして役立てていただけたら大変幸甚に存じます。

養育者・関係者のみなさま、どうぞよろしく願い申し上げます。

すだちず制作委員会 委員長 相澤仁

この度お届けした「とびだシート」は、2023年度分です。

24年度は、その時点の中学3年生を中心に、希望する子どもにあらためてお送りします。

制作:すだちず制作委員会、朝日新聞厚生文化事業団

協力:全国児童養護施設協議会、公益財団法人全国里親会、日本ファミリーホーム協議会

すだちず制作委員会

相澤仁 / (委員長) 大分大学福祉健康科学部 教授
赤池裕 / 全国児童養護施設協議会 副会長、児童養護施設希望館 統括施設長
いぶき / 児童養護施設(4年間)経験者、沖縄県在住大学2年生
えりか / ファミリーホーム(6年間)経験者、東京都在住大学3年生
かつみ / 里親家庭(14年間)経験者、長崎県在住大学3年生
北川聡子 / 日本ファミリーホーム協議会 会長
河内美舟 / 公益財団法人全国里親会 会長
しょうり / ファミリーホーム(9年間)経験者、栃木県在住大学4年生
なつみ / 児童養護施設(2年と半年間)経験者、千葉県在住大学3年生
山下敏雅 / 弁護士
ゆうご / 里親家庭(17年間)経験者、愛知県在住大学4年生
横堀昌子 / 青山学院大学コミュニティ人間科学部 教授

*肩書などは、2024年2月末時点

*すだちず、とびだシートの制作には、制作委員の他、社会的養護で暮らした経験のある若者を中心に50人以上の方にご協力いただきました。

*「すだちず」は、「巣立ちをテーマにした権利ノートを制作したい」と若者が企画したプロジェクトが発展し、制作委員会での検討を経て、権利マップとして完成したものです。

お問い合わせ：朝日新聞厚生文化事業団

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2 Tel：03-5540-7446 Email：sudachizu@asahi-welfare.or.jp Web：https://www.asahi-welfare.or.jp/

*この取り組みは朝日新聞厚生文化事業団に寄せられた寄付金によって行われています。